第2章 高齢者の現状と将来推計

1 高齢者人口等

(1)人口構成

本市の人口は、令和5年10月1日現在、2,326,683人で、令和2年まで増加を続けていましたが、今後本市の総人口は減少する見込みです。

年齢3区分別(14歳以下、15~64歳、65歳以上)の人口推移では、平成12年に70.1%であった15~64歳の生産年齢人口の比率は、令和5年には63.1%に減少しています。また、平成12年に15.8%であった65歳以上の高齢者人口の比率は、令和5年には25.5%となり、高齢者の割合がさらに増加しています。

【人口の推移】 (人)

[2	区分	平成 12 年 (2000 年)	平成 17年 (2005年)	平成 22 年 (2010年)	平成27年 (2015年)	令和 2 年 (2020 年)	令和5年 (2023年)
糸	総 人 口	2,171,557	2,215,062	2,263,894	2,295,638	2,332,176	2,326,683
	O~14 歳	303,272 (14.1%)	293,405 (13.4%)	289,642 (13.0%)	282,497 (12.5%)	277,393 (11.9%)	266,435 (11.5%)
年 齢 3	15~64 歳	1,506,882 (70.1%)	1,492,010 (68.0%)	1,463,977 (65.8%)	1,429,795 (63.3%)	1,464,735 (62.8%)	1,467,308 (63.1%)
区分	65 歳以上	338,795 (15.8%)	408,558 (18.6%)	471,879 (21.2%)	545,210 (24.2%)	590,048 (25.3%)	592,940 (25.5%)
	うち 75 歳以上	129.569 (6.0%)	171,558 (7.8%)	215,160 (9.7%)	258,354 (11.4%)	311,615 (13.3%)	336,524 (14.5%)

- ※ 各年 10月1日現在の人口。総人口には平成27年までは年齢不詳を含み、令和2年以降不詳補完値。
- ※ 出典 平成 17年~令和2年:国勢調査令和5年:名古屋市の推計人口(年齢別人口)
- ※ 各欄の()内は総人口に占める割合(平成27年度までは年齢不詳を除いて算出し、令和2年以降は不詳補完値で算出)

(2)区別の高齢者の状況

令和 5 年の区別の高齢者人口の状況について、高齢化率でみた場合、中区を除いたすべての区において、高齢化率 20%以上の高い率を示し、16 区中の 9 区では、高齢化率が 25%以上と極めて高い率となっています。

なお 75 歳以上の高齢者についてみた場合、すべての区で 10%以上となっています。

以上の状況から、市内全域で高齢化している傾向がみられます。

【区別の人口】(令和5年10月1日現在)

(人)

			高齢	诸			
区分	総人口(人)			うち 75 歳以上			
		人口(人)	高齢化率(%)	人口(人)	75歳以上比(%)		
千 種	165,101	41,036	24.9	23,124	14.0		
東	86,711	19,003	21.9	10,279	11.9		
北	161,250	46,793	29.0	26,869	16.7		
西	151,108	36,689	24.3	21,212	14.0		
中村	140,093	36,295	25.9	21,131	15.1		
ф	99,348	19,286	19.4	10,661	10.7		
昭 和	108,361	25,601	23.6	14,315	13.2		
瑞穂	107,690	29,432	27.3	16,599	15.4		
熱田	67,084	18,022	26.9	9,987	14.9		
中 川	217,934	55,438	25.4	31,659	14.5		
港	140,922	41,433	29.4	23,189	16.5		
南	131,459	39,722	30.2	22,499	17.1		
立 山	176,854	46,702	26.4	27,345	15.5		
緑	247,701	59,229	23.9	33,091	13.4		
名 東	162,307	38,776	23.9	22,195	13.7		
天 白	162,760	39,483	24.3	22,369	13.7		
ā†	2,326,683	592,940	25.5	336,524	14.5		

※ 総人口は不詳補完値。

※ 出典:名古屋市の推計人口(年齢別人口)

(3) 高齢者人口の将来推計

高齢者人口は毎年増加し続け、令和7年(2025年)には597,000人に達し、 さらに令和22年(2040年)には694,000人に達することが見込まれます。

高齢者人口は今後も増加し続けるものの、65~74歳の前期高齢者は、第9期計画期間中に減少するのに対し、75歳以上の後期高齢者は、増加すると見込まれます。

【人口の将来推計】	(人)
-----------	-----

			第9期		令和 22 年	
	区分	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	(2040年)	
	総人口	2,328,000	2,327,000	2,326,000	2,261,000	
65 歳以上		594,000	597,000	600,000	694,000	
	65~74 歳	247,000	241,000	239,000	321,000	
内	75~84 歳	236,000	240,000	240,000	215,000	
3, (85 歳以上	112,000	116,000	121,000	158,000	
	40 歳以上	1,400,000	1,404,000	1,406,000	1,416,000	

- ※ 名古屋市将来推計人口における人口推計による。
- ※ 端数処理(四捨五入)の関係上、内訳と合計が一致しないことがある。

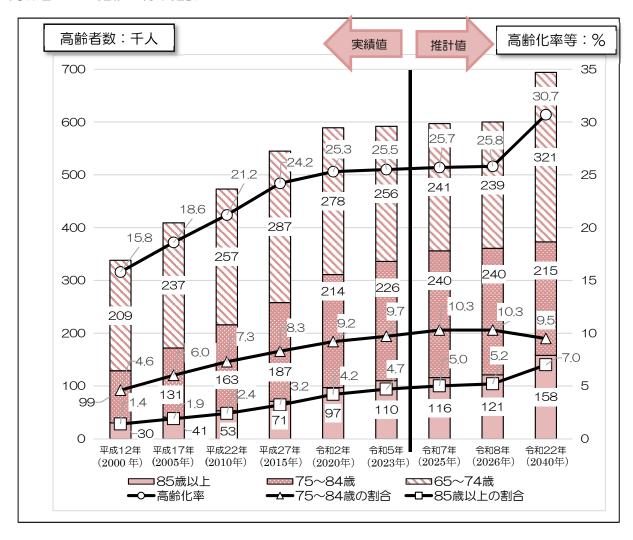
【参考】名古屋市の65歳以上人口の推移 (各年10月1日現在) (人)

	区分	65 歳以上		内訳	
	· 区 分	00 成以上	65~74 歳	75~84 歳	85 歳以上
昭	55年(1980年)	159,131	108,711	43,972	6,448
和	60年(1985年)	186,562	119,795	56,800	9,967
	2年(1990年)	221,936	136,035	71,329	14,572
	7年 (1995年)	273,397	170,674	82,063	20,660
平	12年(2000年)	338,795	209,226	99,203	30,366
成	17年 (2005年)	408,558	237,000	130,931	40,627
	22年(2010年)	471,879	256,719	162,656	52,504
	27年 (2015年)	545,210	286,856	187,151	71,203
令	2年(2020年)	590,048	278,433	214,147	97,468
和	5年(2023年)	592,940	256,416	226,334	110,190

※ 出典 昭和55·60年、平成2~27年、令和2年:「国勢調査」

令和5年:名古屋市の推計人口(年齢別人口)

<高齢者人口の推移と将来推計>



(4) ひとり暮らし高齢者数等

ひとり暮らしの高齢者及び75歳以上の高齢者のみを合わせた世帯数は、年々増加しており、今後の高齢者人口の増加等に伴い、増加することが見込まれます。

【ひとり暮らしの高齢者数】

(人)

区分	平成 30 年 (2018年)	令和3年 (2021年)	令和 4 年 (2022 年)	令和5年 (2023年)
人数	99,948	105,506	106,212	107,990

[※] 名古屋市高齢者世帯実態把握調査結果(各年10月1日現在)

【75歳以上の高齢者のみの世帯数】

(世帯)

区分	平成30年(2018年)	令和3年 (2021年)	令和 4 年 (2022 年)	令和5年 (2023年)	
世帯数	28,707	28,625	28,089	29,113	

[※] 名古屋市高齢者世帯実態把握調査結果(各年10月1日現在)

(5) 認知症高齢者数

高齢化の進展に伴い認知症高齢者の数は今後も増加が見込まれており、令和 22 年には令和 2 年に比べ 47.5%増加すると予測されます。

【認知症高齢者数の将来推計】

区分	令和2年 (2020年)	令和7年 (2025年)	令和 12 年 (2030 年)	令和 22 年 (2040 年)
認知症高齢者数	101,000人	113,000人	125,000人	149,000 人
増加率	_	11.9%	23.8%	47.5%

[※] 厚生労働省の「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」による全国の認知症有病率推定値をもとに本市における認知症高齢者数を推計

(6) 障害者手帳を有する高齢者数の推移

障害者手帳を有する高齢者の数については、身体障害者手帳を有する高齢者の数は減少傾向にありますが、愛護手帳、精神障害者保健福祉手帳を有する高齢者の数は、今後も増加することが見込まれます。

【障害者手帳を有する高齢者の推移】

(人)

区分	令和元年度 (2019 年)	令和 2 年度 (2020 年)	令和3年度 (2021年)	令和 4 年度 (2022 年)
身体障害者手帳	54,319	54,082	53,661	53,245
愛護手帳	1,276	1,325	1,385	1,415
精神障害者保健福祉手帳	4,846	5,001	5,244	5,500

[※] 各年度3月末時点

(7) 外国人高齢者数の推移

外国人の総人口は、新型コロナウイルス感染症の影響で令和元年から令和3年末 にかけて減少していますが、外国人高齢者数は、年々増加しています。

【外国人高齢者数の推移】

(人)

区分	令和元年 (2019年)	令和 2 年 (2020 年)	令和3年 (2021年)	令和 4 年 (2022 年)
総数	88,114	84,018	79,070	86,120
65 歳以上	6,412	6,572	6,764	6,989

[※] 名古屋市外国人住民統計(各年12月末現在)

[※] 療育手帳を名古屋市では愛護手帳という。

(8) 第1号被保険者の将来推計

第 1 号被保険者は、原則として本市にお住まいの 65 歳以上の方が対象となります。

男女別・年齢段階別(1歳刻み)の生存率実績等を勘案し、第1号被保険者数を推計しました。

【第1号被保険者数の将来推計】

(人)

			令和 22 年度		
	区分	令和 6 年度 (2024 年)	令和7年度 (2025年)	令和8年度 (2026年)	(2040年)
	第1号 被保険者数	574,900	576,000	577,000	672,000

[※] 各年度 9 月末時点

【参考】第1号被保険者数の推移

(人)

区分	平 成	平 成	平 成	平 成	令 和	令 和	令 和
	12年度	18年度	24年度	30年度	3年度	4年度	5年度
	(2000年)	(2006年)	(2012年)	(2018年)	(2021年)	(2022年)	(2023年)
第 1 号 被保険者数	334,632	419,971	492,320	566,041	574,205	573,089	573,882

- ※ 各年度9月末現在(平成12年度のみ法施行時4月1日現在)
- ※ 第1号被保険者数と65歳以上の人口(P10、P11、P12)には、公簿人口と推計人口の集計方法の差があるほか、障害者支援施設等の適用除外施設入所者や住所地特例対象者等の影響により、人数が異なる。

2 要介護・要支援者等

(1)要介護・要支援者等の現況

要介護・要支援者は全体的に、介護保険法施行以来年々増加しており、平成 12 年 4 月の法施行時には 27,234 人でしたが、令和 5 年 9 月末には 120,367 人と約 4.4 倍となっています。

要介護度別でみると、要支援 1~要介護 1 の方は令和 5 年 9 月末現在で、制度施行時の約 5.7 倍、要介護 2・3 の方は約 4.2 倍、要介護 4・5 の方が約 3.1 倍となっており、軽度に分類される方の増加傾向がみられます。

平成 28 年 6 月から介護予防・日常生活支援総合事業を開始したため、基本チェックリストの判定による事業対象者の区分を設けました。

【要介護・要支援者及び事業対象者の推移】

(人)

	ログしチネハ	3 SV CI 02 JE 197	4						
区分	平 成 12年度 (2000年)	平 成 18年度 (2006年)	平 成 24年度 (2012年)	平 成 30年度 (2018年)	令 和 3年度 (2021年)	令 和 4年度 (2022年)	令 和 5年度 (2023年)		
要支援 1	3,085	7,200	10,366	16,434	16,449	15,844	15,564		
要支援 2		5,600	15,041	22,054	23,574	23,806	24,303		
要介護 1	6,863	18,746	12,120	15,627	16,731	16,516	16,517		
要介護 2	5,099	12,125	17,574	20,352	21,372	21,493	21,944		
要介護3	4,257	9,677	12,630	15,242	16,562	17,174	17,719		
要介護 4	4,557	8,196	10,152	12,050	13,719	14,393	14,809		
要介護 5	3,373	6,260	8,620	9,139	9,020	9,376	9,511		
要介護•要支援者計	27,234	67,804	86,503	110,898	117,427	118,602	120,367		
認定率(65歳以上)	7.9%	15.5%	17.1%	19.2%	20.1%	20.3%	20.6%		
事業対象者	_	_	_	4,398	4,422	4,643	4,639		

[※] 各年度9月末現在(平成12年度のみ法施行時4月1日現在)

[※] 平成 18 年 4 月の制度改正により、「要介護 1」の区分から改善の可能性が高い方の区分と して「要支援 2」が設けられ、制度改正前の「要支援」は「要支援 1」に移行

(2) 要介護・要支援者等の将来推計

第1号被保険者数の将来推計をもとに、男女別・年齢段階別(5歳刻み)の直近の変化を反映させた認定率により要介護・要支援者数を推計しました。

第 9 期では要介護者数の増加が見込まれますが、要支援者数や事業対象者数は減少や横ばいとなることが見込まれます。

【要介護・要支援者及び事業対象者の将来推計】

※ 各年度9月末時点

(人)

区分	令和 6 年度 (2024 年)	第9期 令和7年度 (2025年)	令和8年度 (2026年)	令和 22 年度 (2040 年)
要支援 1	15,000	14,300	13,500	15,300
要支援 2	24,600	24,700	24,700	29,000
要介護 1	16,300	15,900	15,500	18,600
要介護 2	22,200	22,300	22,400	27,500
要介護 3	18,200	18,700	19,000	23,900
要介護 4	15,300	15,900	16,300	20,700
要介護 5	9,700	9,900	10,000	12,500
要介護•要支援者計	121,300	121,600	121,400	147,600
認定率(65歳以上)	20.7%	20.7%	20.6%	21.6%
事業対象者	4,800	4,800	4,900	5,200

[※] 端数処理(四捨五入)の関係上、内訳と合計が一致しないことがある。

<要介護・要支援者数の推移と将来推計>

